

療養環境研究会シリーズⅡ 第3回オープンワークショップ議事録
「病室の計画」

日時：2009年2月13日（金）18:00～20:30

場所：オカムラガーデンコートショールーム内セミナールーム
（東京都千代田区紀尾井町4-1ニューオータニーガーデンコート3階）

司会進行：笈淳夫（国立保健医療科学院）

参加者：49名

1. 話題提供「病室の計画・設計」

藤田衛（株）山下設計 第一設計部長

病室の面積確保、トイレの配置等、実際に設計した事例をもとに紹介

2. 話題提供「ベッドまわり家具の機能と安全性」

中村卓治（株）岡村製作所 医療・研究施設製品部長

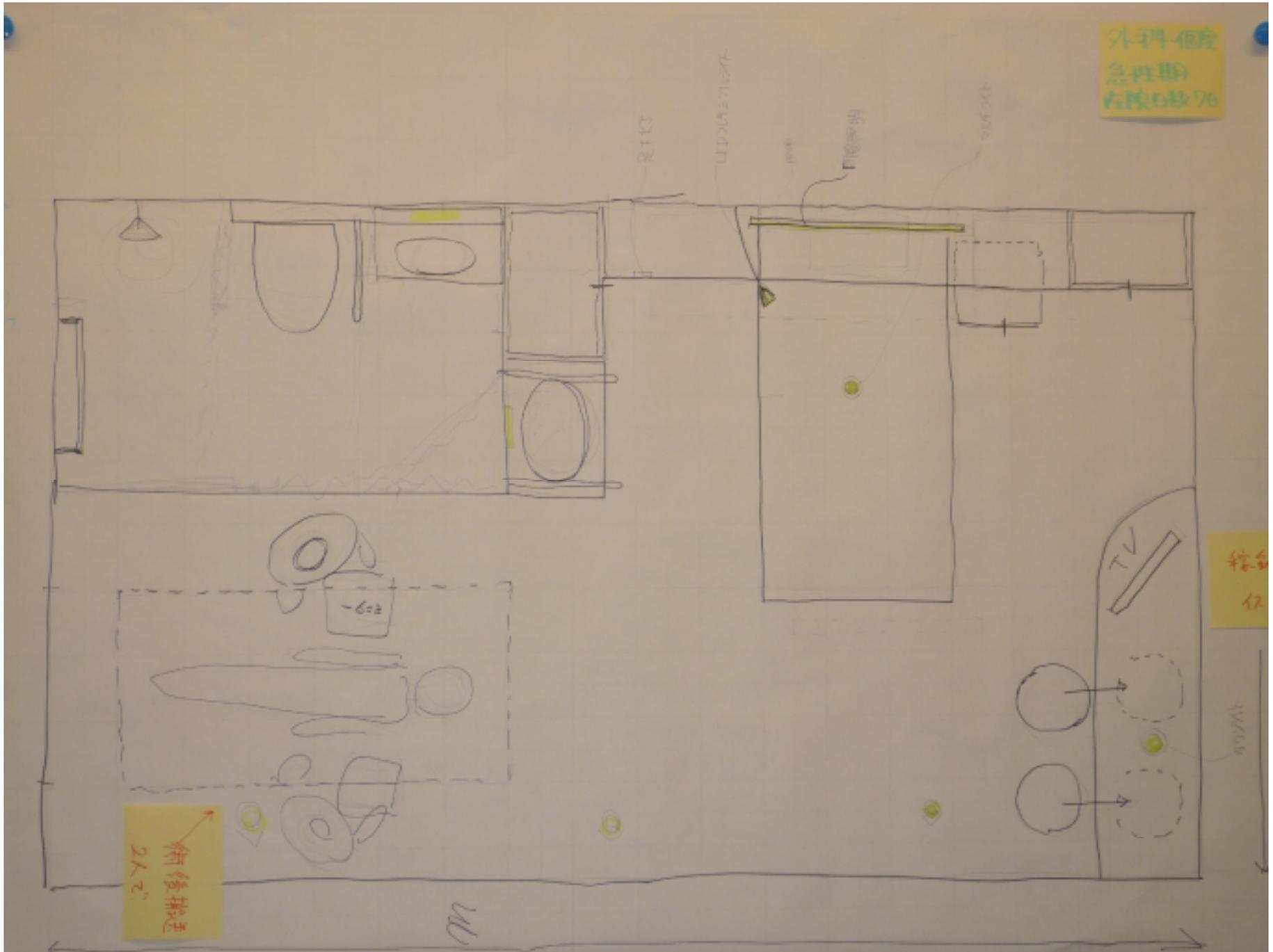
ベッドまわりの家具について、①収納力、②使いやすさ、③安全性、④清潔（清掃）性、⑤気持ちのいい環境（デザイン・好みの環境）、⑥ニーズの変化への対応（フレキシビリティ）に配慮してつくられていることの紹介

3. 病室計画のシミュレーション体験と発表

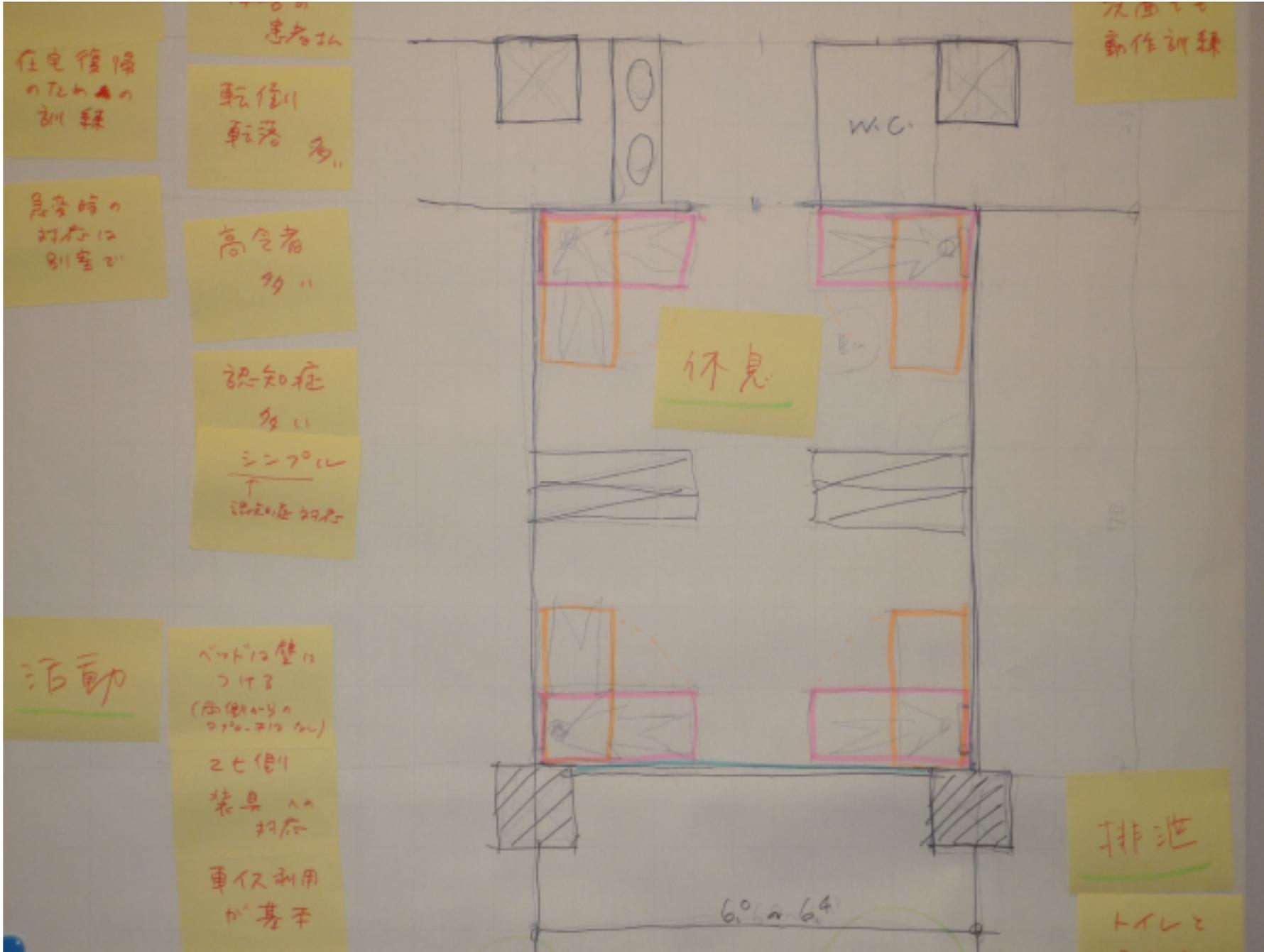
グループごとに、与えられたテーマに対して、望ましい病室を計画し図面を作成した。4床室では7000～7500寸法の広さが採用され、個室では間接照明等ライトへのこだわりが描かれた。小児では病室内に共用のプレイルームが計画された。

各グループの成果物を次ページ以降に示す。

（文責：渡部）



外科・個室の計画案



在宅復帰
のため
の
訓練

患者さん
転倒
転落 多し

入浴
動作訓練

急変時の
対応は
別室で

高気者
多し

認知症
多し

シンプル
↑
認知症対応

休息

活動

ベッドは壁に
つける
(両側からの
アクセス)

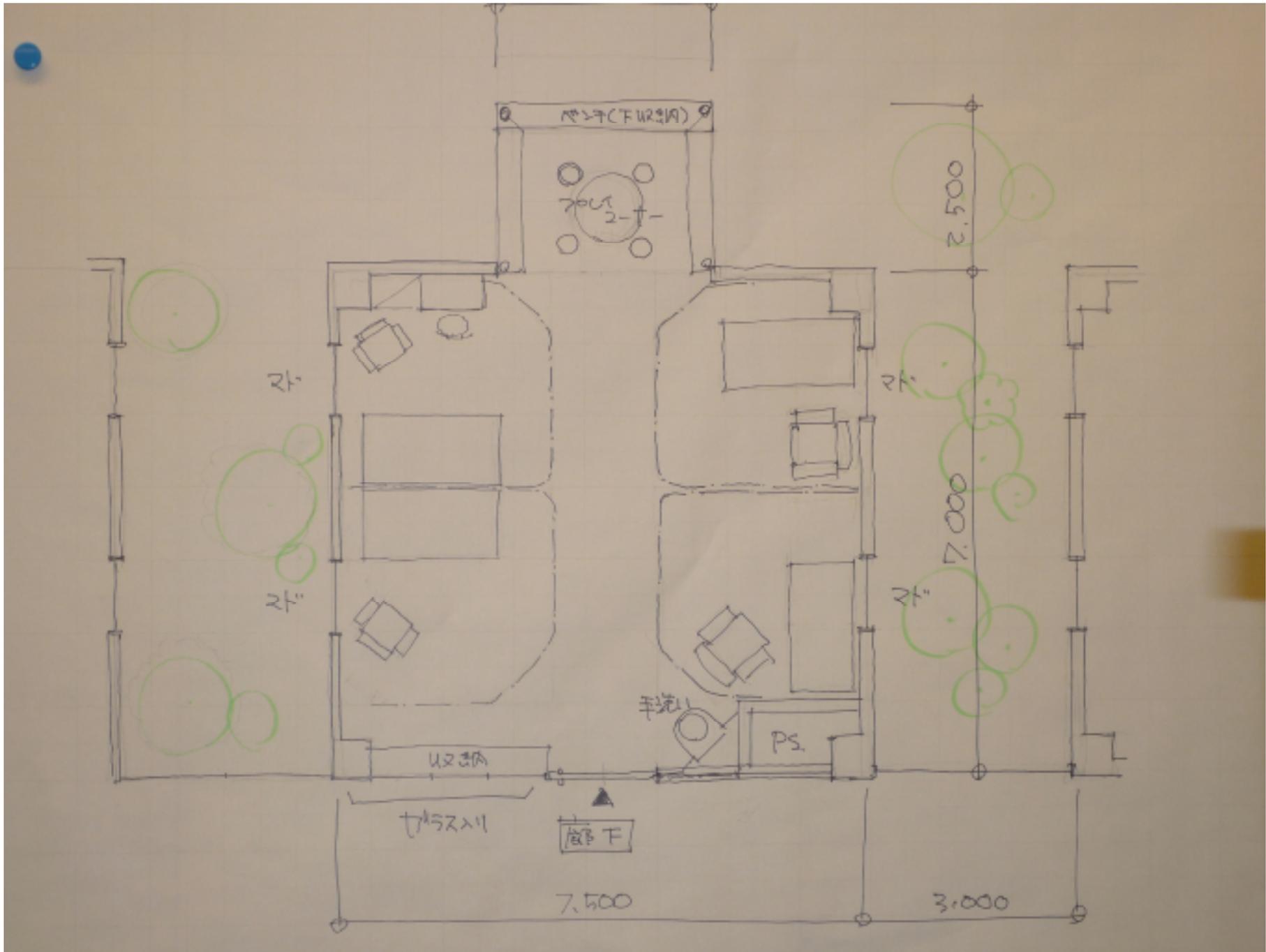
27倍
器具への
対応

車イス利用
が基本

排泄

トイレと

回復期・4床室の計画案



小児・4床室の計画案